



地域研究特講（欧州）

2019年10月10日



担当 入稲福 智

以下の問題に答えなさい。

1. テキストの 35 頁第 1 段落には「1939 年 9 月、ドイツがポーランドに侵攻し、第 2 次世界大戦が勃発した。第 1 次世界大戦とは異なり、この大戦は「独裁政治」対「民主主義」というイデオロギー対立の様相を呈していた」と記載されているが、「独裁政治」とは何を指すか答えなさい。
2. テキストの 35 頁第 3 段落には、「終戦は『ヨーロッパの時代』に終わりを告げるものでもあり、米ソの世界的影響力がますます強くなったと記載されているが、当時のソ連の指導者（独裁者）の名前を答えなさい。また、当時、ソ連は東欧諸国の共産化を目指していたが、共産主義を提唱した人物とその出生年を答えなさい。
3. ① ソ連の脅威に晒された西側諸国は、何という軍事同盟を設立したか、また、その設立年を挙げなさい。
② 他方、それに対抗し、ソ連は 1955 年 5 月、東欧 7 ヶ国とともにワルシャワ条約機構を設立したが、この軍事同盟の名称となった「ワルシャワ」はどの国の首都か答えなさい。また、同機構に加盟した東欧 7 ヶ国をすべて挙げなさい。
③ ②で答えた東欧 7 ヶ国の内、アルバニアは中ソ対立を機に 1961 年、事実上、離脱し、また、1968 年、ワルシャワ条約機構軍がチェコスロバキアに侵攻したことを機に正式に脱退しているが¹、アルバニアが存在する半島の名称を答えなさい。また、その他の東欧諸国とは異なる同国の特徴（宗教的特徴）を簡潔に答えなさい。
④ ②で答えた東欧 7 ヶ国の内、ユーゴスラビアは、冷戦崩壊後、分裂したが、分裂した理由を簡潔に答えなさい。また、分裂後、EU に加盟した国と加盟年月をすべて挙げなさい。

¹ 1968 年 1 月、「改革派の A. ドプチェクが〔チェコスロバキア共産〕党第一書記に就任、独自の社会主義路線を宣言して、国家による事前検閲の廃止、市場経済方式の導入による企業の独立化などの政策を打ち出した。社会主義体制の危機を感じたソ連のブレジネフ政権は、同年 8 月ワルシャワ条約機構軍 20 万人を投入し、その民主化の動きを圧殺した。ドプチェクは解任されフサーク政権が誕生した。89 年 12 月、モスクワでのワルシャワ条約機構会議で、当時プラハの春に介入した 5 ヶ国はこれが誤りであったことを認めた」（「プラハの春」『ブリタニカ国際百科事典』より引用）。

4. 以下の文章を読み、誤りを正しなさい。

1939年、ヒトラーの命を受けたドイツ軍がソ連に侵攻することによって始まった第2次世界大戦は、1945年8月、ヒトラーが自殺し、ドイツ軍が降伏することによって終わったが、同年2月、米国のルーズベルト大統領、英国のチャーチル首相、ソ連のレーニン首相は、クリミア半島のヤルタで接触し（ヤルタ会談）、①戦後のドイツ処理問題や東欧問題、②国際連合の創設、③ソ連の対日参戦等について話し合った。また、10を超える協定を結んだ。これに基づく戦後の国際体制をヤルタ体制と呼ぶ。

ヤルタ会談から2ヶ月が経過した1945年4月、連合国はサンフランシスコで「国際機構に関する連合国会議」を開き、国際連合憲章を起草すると、同年（1945年）6月、草案は採択された。そして、10月に発効し、同月、国際連合が設立された。戦勝国は、それと並行して、共同で国際秩序を形成しようとしたが、実際には2極化が進んでいたため、挫折した。つまり、ソ連はすでにアフリカ諸国の衛星国化を進めていたため、米国はトルーマン・ドクトリンを設けて、ギリシアとトルコの共産化を防ぐとともに、マーシャル・プランを導入し、西側のヨーロッパ諸国を経済的に支援した。その結果、米国を中心とする西側共産主義陣営と、ソ連を中心とする東側社会主義陣営の対立が鮮明になった（東西冷戦）。

戦後、戦犯国ドイツは米英中ソの4ヶ国によって占領統治されることになったが、西側3ヶ国（米英中）とソ連の間では見解がまとまらなかった。そのため、前者は自らが占領する地域のみを統合して管理し（これが後の西ドイツとなる）、共通の通貨を発行する方針を打ち出した。他方、ソ連は単独でドイツ東部（東ドイツ）を占領し、西側との間で緊張関係を生んだ。

なお、首都ベルリンはソ連の占領地域内にあったが、4つに分割され、上記4国がそれぞれ占領することになった。上述した3国の共通定期券発行案を受け、1948年6月、西ドイツで新通貨が発行されると、ソ連はベルリンで3国が占領していた地区を包囲した（ベルリン封鎖）。これによって、陸路で西ベルリンに入ることはできなくなった。すると、米国は、西ベルリンの市民を救済するため、飛行機を飛ばして物資を西ベルリンへ運んだ。

ソ連による、この封鎖は翌年の5月に解除されたが、西ベルリンから東ベルリンへ逃亡する人が後を絶たなくなったため、1961年8月には「ベルリンの壁」が建設された。なお、この壁を設けたのはソ連ではなく、その影響下にあった西ドイツ政府である。

5. 下の写真について簡潔に説明しなさい

